

JaSECT教育システムについて



1. JaSECT教育システムの概略
2. 体外循環技術認定士制度と意義
3. 体外循環技術認定士試験の実施要項と条件
4. 更新条件

一般社団法人日本体外循環技術医学会教育委員会
教育担当理事 群馬県立心臓血管センター 安野誠

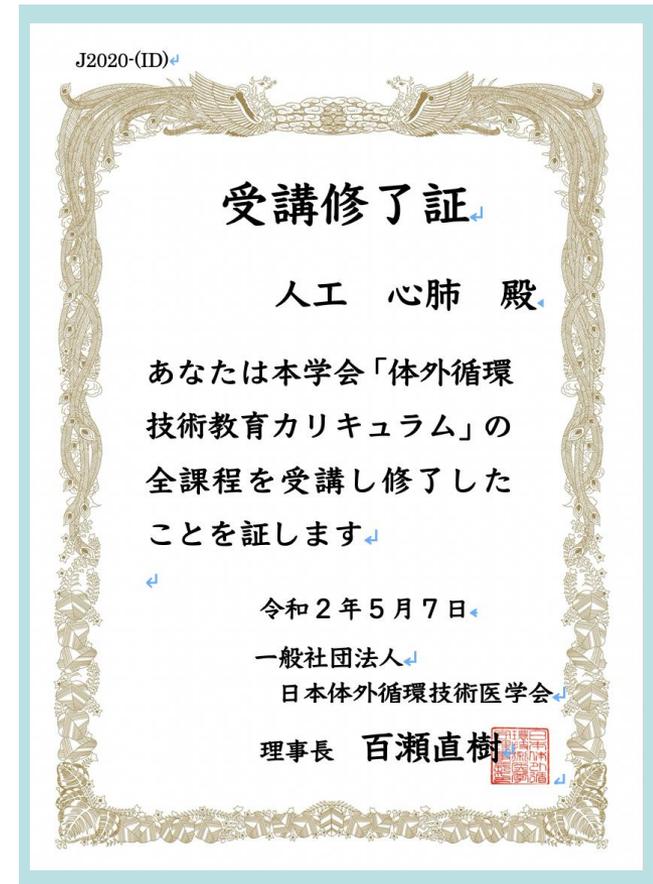
1. JaSECTの教育システムの概略①

- ・ JaSECT教育セミナーは、体外循環技術者の育成を目指して、開催しています。2022年度以降もe-ラーニングで開催することになりました。また開催回数も同一年に2度（5月と8月予定）と致しました。
- ・ 座学のカリキュラムは 全36単位でこれを3年に分けて開催し、今回は第13回3年次となります。
- ・ 実技のカリキュラムは1単位でJaSECT人工心肺実技セミナー（実技セミナー）がJaSECT大会、各地方会の大会との併設開催あるいは単独に開催致しますが、COVID-19の感染拡大防止を鑑みながら、感染対策には十分配慮して実施しております。



JaSECTの教育システムの概略②

- 座学36単位(1、2、3年次の全て)と、実技セミナー1単位を受講すると全カリキュラムが修了となり、「受講修了証」を発行し郵送いたします。
- 体外循環技術認定士の受験には「受講修了証」が必要です。



2. 体外循環技術認定士認定制度

- 体外循環技術認定士は、「人工心肺等の体外循環装置を操作するための技術を有する能力」を日本人工臓器学会・日本胸部外科学会・日本心臓血管外科学会・JaSECTの4学会が認定する制度です。
- 認定士の受験には一定の受験資格が必要で、試験は筆記・口頭試問によって行われ、合格者には「体外循環技術認定士 資格証明書」が発行されます。
- 認定は5年間有効で、認定士を維持するために5年ごとに更新条件を満たし、更新手続きが必要です。



体外循環技術認定士の意義

心臓血管外科 認定修練施設認定基準

- 1) 認定修練施設は、基幹施設と関連施設からなる。
- 2) 基幹施設は心臓血管外科専門医修練カリキュラム(注1)を有し、心臓血管外科手術100例／年以上(注2)を施行し、一定の資格を有する修練指導者が1名以上常勤していること。
- 3) 関連施設は基幹施設の長からの推薦があり、基幹施設の責任者のもとに行われるカリキュラムに従い、心臓血管外科手術50例/年以上を施行し、一定の資格を有する修練指導者が1名以上常勤していること。
- 4) 認定修練施設は構成3学会が行う学術調査に積極的に協力すること。
- 5) 施設内で医療安全研修等が行われており、積極的に修練医を参加させていること。
- 6) 臨床工学技士が2名以上常勤していること。うち1名以上は、**体外循環技術認定士**であること。



体外循環技術認定士認定試験 受験資格条件

- 病院勤務3年以上（4月入職者は4年目に受験可能です）
日本胸部外科学会認定医制度指定施設(関連施設を含む)における勤務
- 日本人工臓器学会の会員
- JaSECTの会員でJaSECT全カリキュラム修了
修了証の写しかホームページの個人の受講履歴のページの写しを提出
- 人工臓器セミナー1回以上受講
受講証の写しかホームページの個人の受講履歴のページの写しを提出
- 人工臓器学会、胸部外科学会、心臓血管外科学会
いずれかの教育セミナーで10ポイント以上履修
受講証の写しを提出(臓器のポイントは個人の受講履歴のページの写しを提出)
- 30症例以上の体外循環の経験
業務施行証明書と体外循環記録原本のコピー
※体外循環記録には、操作された方を筆頭者としてください



注意事項

人工臓器学会ホームページ ・技術認定士 ・よくあるご質問Q&A

※よくあるご質問・お問い合わせについて※

体外循環技術認定士認定試験受験申請において、よくあるご質問をまとめてございますので、まずはこちらをご確認ください。

よくあるご質問(Q&A)集に記載がない場合には、必ず記名のうえ書面(メール: joint_nintei@asas-mail.jp、またはFAX: 03-5981-6012)でご質問を頂きますようお願いいたします。

1 質問: 受験資格における心臓血管外科専門医認定機構が認定する施設(関連施設を含む)での体外循環に関する経験年数が、1施設のみでなく複数の施設での経験年数を合算することにより、受験資格を満たします。この場合、申請書類はどのように提出すればよいでしょうか?

回答: 受験申請書をコピーし、下部にある経歴の証明欄にそれぞれの施設責任者もしくは当該部門長からの証明を受けたものを提出して下さい。なお、写真や本籍や住所等の記載される申請書は現所属記載のものとし、複写した申請書類すべてに写真や本籍等の記載は必要ありません。

2 質問: 受験申請書下部にある施設責任者もしくは当該部門長について具体的な役職・資格を教えてください。

回答: 施設責任者とは施設長・病院長となります。当該部門長は原則、心臓血管外科専門医として下さい。

3 質問: 受験資格に人工臓器学会教育セミナー必修1回分の受講のほか、認定委員会が定めた10ポイント以上分の受講証の写しを添付することと定めています。本年7月開催の人工臓器学会教育セミナーで10ポイント分として提出したい場合、事前に受講証明証の提出ができません。どのように申請したらよいでしょうか?

回答: 受験申請書の余白へ“第34回人工臓器学会教育セミナーを受講”と記載し受験申請して下さい。なお、当日セミナーを受講しているかは、受験日に試験委員会を確認をしています。受講確認ができない場合には、受験資格を満たしていないことになり、受験は認められません。

4 質問: 30症例が複数の施設に跨る場合の提出を教えてください。

回答: それぞれの該当施設から体外循環施行証明書をお願い、提出して下さい。
※A施設、B施設の2施設に跨る場合には、A・Bそれぞれから証明書をお願い、提出症例に添付し、提出して下さい。

5 質問

PCPS症例も認められるでしょうか。

回答

PCPSは1症例あたり初回の組み立てを行った1名のみ

(ただしPCPSで認められる症例は提出30症例中5例以下)となります。



変更

2022年度の受験者からPCPSは経験症例に含めることができません。

現在、PCPS症例を含めて30症例になるように準備されている方はご注意ください。

体外循環(人工心肺)のみで30症例が必要となります。



4. 体外循環技術認定士更新条件

5年ごとに更新

- JaSECTの会員であること
- 日本人工臓器学会の会員であること
- 更新期間内にJaSECTセミナー1回以上受講
受講証の写しを提出
- 更新期間内に人工臓器学会、胸部外科学会、心臓血管外科学会いずれかの教育セミナーで合計10ポイント以上履修
受講証の写しを提出
- 更新期間内に30症例の体外循環に従事
業務施行証明書と体外循環記録原本のコピーを提出
体外循環記録の筆頭あるいは2番目の記載者のみ
必要症例数が満たせない場合に限り救済制度があります



【重要】仮受講修了書を受けている方

- 2021年度の第34回体外循環技術認定士認定試験を受験する際に、実技セミナーが未受講のために『教育セミナー仮受講修了証』の発行を受けている方については、**第1回更新までの間に必ず実技セミナーを履修し、『受講修了書の写し』を第1回更新申請の際に書類に送付することが必要です。**
- くれぐれもご注意ください！



JaSECT Since 1976 President: Naoki Momose
The Japan Society of Extra corporeal Circulation Technology in Medicine

教育セミナー仮受講修了証(令和3年度申請用)

下記の者について、教育セミナーカリキュラムを修了したことを証明する。
なお、感染制御の観点で実技セミナーが未受講であるため、
実技セミナーの受講をもって正式な修了とする。

令和3年*月**日

日本体外循環技術医学会
理事長 百瀬 直樹

記

受講者名	ID**** ●● ○○
修了内容	日本体外循環技術医学会主催 教育セミナーカリキュラム 36 単位 (座学)
備考	第1回の認定士更新申請までに実技セミナーを受講し、正式な受講修了証が必要です。受講修了証のコピーを更新申請の書類と一緒に送付してください。 受講修了証と実技セミナー受講証は異なりますので、ご注意ください。 早目の実技セミナー受講をお願い致します。

以上

Secretary office: Kitasato University Hospital, Department of Medical Engineering
1-15-1 Kitasato, Minami-ku, Sagamihara City, Kanagawa 252-0375, JAPAN
Phone + 81-42-778-9238fax + 81-42-778-9787 Email jaesct@jaesct.jp



「受講状況と認定状況の確認」

- JaSECTホームページの会員ページの受講履歴で受講状況・認定状況・更新の可否などが確認できます。
- ただし、非会員時のセミナー受講や人工臓器学会から申し込まれた「人工臓器教育セミナー」の履歴については受講履歴に反映しません。ご注意ください。

JaSECT 会員ページ 一般社団法人 日本体外循環技術医学会

||| セミナー・認定士情報 |||

※開催すべてのセミナー一覧です。(予定含む) 閉じる

セミナー履歴は会員IDで管理しているため、非会員時の受講履歴は入力されていません。
また、人工臓器セミナーは、JaSECTホームページからの事前受け付けのみが入れられます。
非会員時のJaSECT教育セミナーの受講を履歴に反映させるためには、受講証をデジタルカメラで撮影したJPGファイルを添付し、本文にJaSECT ID氏名を明記してkkyokai@jasetc.jp宛てにメールしてください。なお、人工臓器セミナーについては対応しかねます。

※ID: 0105 百瀬 直樹: 参加履歴は以下の通りです。

	2007年	2008年	2009年	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	ステータス
JaSECTセミナー	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	1996年以前の複数の教育セミナー受講による終了
人工臓器セミナー	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	者
セミナー参加データ更新日付(実技セミナー履歴は3月と9月末に更新)											2016年05月13日

実技セミナー: 2009 ◎

認定士取得年: 1991年 更新年: 2011年 次回更新年: 2016年 更新できません

■JaSECT教育セミナー

セミナー名	開催日	会場	詳細	年次	申込完了
2016年度三年次JaSECT教育セミナー	2016/05/28	神戸国際会議場	詳細	三年次	申込完了
2015年度二年次JaSECT教育セミナー	2015/06/06	船場タワーホール	詳細	二年次	受講済
2014年度一年次JaSECT教育セミナー	2014/06/07	アクロス福岡	詳細	一年次	受講済
2013年度三年次JaSECT教育セミナー	2013/06/01	名古屋国際会議場	詳細	三年次	受講済
2012年度二年次JaSECT教育セミナー	2012/05/19	神戸国際展示場	詳細	二年次	受講済
2011年度一年次JaSECT教育セミナー	2011/06/04	パシフィコ横浜会議センター	詳細	一年次	受講済
2010年度三年次JaSECT教育セミナー	2010/05/29	札幌コンベンションセンター	詳細	三年次	受講済
2009年度二年次JaSECT教育セミナー	2009/05/30	名古屋国際会議場	詳細	二年次	受講済
2008年度一年次JaSECT教育セミナー	2008/05/24	京都テルサ	詳細	一年次	受講済
2007年度三年次JaSECT教育セミナー	2007/06/02	日本教育会館一ツ橋ホール	詳細	三年次	受講済
2006年度二年次JaSECT教育セミナー	2006/05/27	名古屋国際会議場 白鳥ホール	詳細	二年次	受講済
2005年度一年次JaSECT教育セミナー	2005/06/11	クレオ大阪中央	詳細	一年次	受講済
2004年度三年次JaSECT教育セミナー	2004/05/15	はまぎんホール ヴィアマレ	詳細	三年次	受講済
2003年度二年次JaSECT教育セミナー	2003/05/17	豊橋市公会堂	詳細	二年次	受講済
2002年度一年次JaSECT教育セミナー	2002/05/25	和歌山市民会館 小ホール	詳細	一年次	受講済
2001年度三年次JaSECT教育セミナー	2001/05/19	大宮ソニックシティ大ホール	詳細	三年次	受講済
1998年度三年次JaSECT教育セミナー	1998/04/25	順天堂大学有山記念館	詳細	三年次	受講済
1995年度三年次JaSECT教育セミナー	1995/05/13	順天堂大学有山記念館	詳細	三年次	受講済
1996年度三年次JaSECT教育セミナー	1996/07/12	名古屋第一赤十字病院古川講堂	詳細	三年次	受講済
1996年度三年次JaSECT教育セミナー	1996/09/22	フクダ電子(株)5Fホール	詳細	三年次	受講済
1985年度一年次JaSECT教育セミナー	1985/05/05		詳細	一年次	受講済
1984年度一年次JaSECT教育セミナー	1984/01/01		詳細	一年次	受講済

■人工臓器セミナー

セミナー名	開催日	会場	詳細	年次	申込完了
2015年度日本人工臓器学会平後教育セミナー:体外循環と補助循環	2015/07/18	東京女子医科大学弥生講堂	詳細	受講済	
2014年度日本人工臓器学会平後教育セミナー	2014/07/19	東京女子医科大学弥生記念講堂	詳細	受講済	
2013年度日本人工臓器学会平後教育セミナー	2013/07/13	弥生記念講堂	詳細	受講済	
2012年度日本人工臓器学会平後教育セミナー	2012/07/21	弥生記念講堂(東京女子医科大学)	詳細	受講済	
2011年度日本人工臓器学会平後教育セミナー	2011/07/16	弥生記念講堂(東京女子医科大学)	詳細	受講済	

お問い合わせは下記まで

日本体外循環技術医学会教育委員会

kyoiku@jasect.jp

日本体外循環技術医学会事務局(学会窓口)

jasect@jasect.jp

